

ポーラ美術館コレクション

Masterpieces of the Pola Museum of Art: From Monet and Renoir to Picasso

モネ、ルノワールからピカソまで

ポーラ美術館は、印象派を中心とする西洋絵画と黒田清輝らの日本の洋画や日本画、さらにはガラス工芸、化粧道具、東洋磁器など約9,500点におよぶ日本最大級のコレクションを擁して、2002年、箱根仙石原に開館しました。同コレクションはポーラ・オルビスグループのオーナーであった鈴木常司が、近代美術の流れがわかるように配慮をしながら、40年以上にわたって収集したものです。中でも西洋絵画は、モネ、ルノワールなどの印象派から、セザンヌ、ゴーガン、ゴッホなどのポスト印象派、エコール・ド・パリ、ピカソ、マティスら20世紀絵画に至るまでの、西洋近代美術史を語るうえで欠くことのできない主要な作家の作品が体系的に収集されています。

本展では、そのコレクションの中から選りすぐり、ルノワール《レースの帽子の少女》をはじめ、モネ《睡蓮》、セザンヌ《プロヴァンスの風景》などの名品72点を一堂に展覽いたします。

ポーラ美術館のコレクションは「優しさ」や「エレガンス」、「自然の美」などを感じさせる作品が多くみられることが特徴です。珠玉の名画に触れながら、美術館で素敵なお時間をお過ごしください。



クロード・モネ 《ジヴェルニーの積みわら》1884年



オディロン・ルドン 《日本風の花瓶》1908年



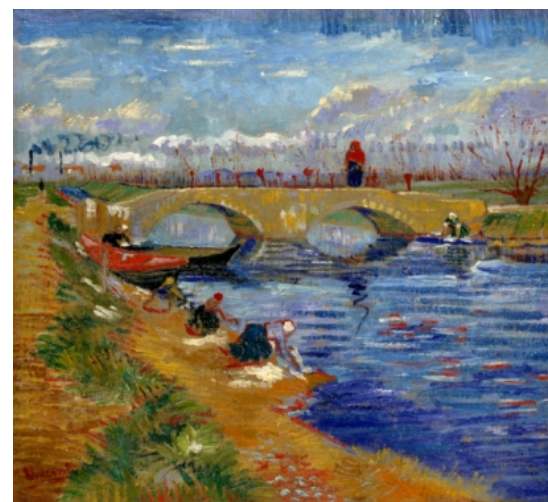
ピエール・オーギュスト・ルノワール 《アネモネ》
1883 - 90年頃

関連イベント

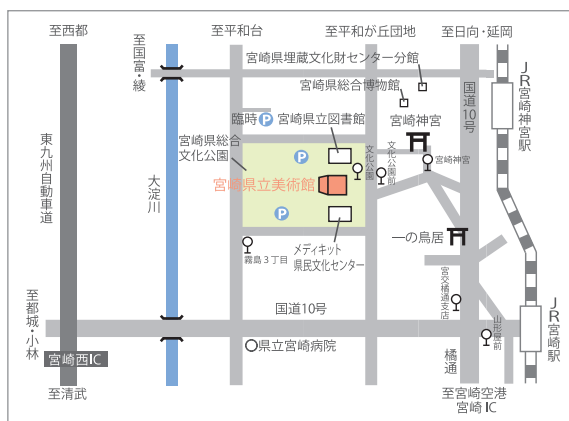
- 記念講演会
日時：8月3日(日) 14:00～15:30
講師：岩崎余帆子（ポーラ美術館学芸課長）
演題：「モネからピカソ 色彩と私たちの展開」
場所：県立美術館1階アートホール
定員：120名（定員になり次第締切）
申込：7月3日(木) 10:00より電話受付（0985-20-3792）
※ 聴講無料
- 特別ギャラリートーク
日時：8月2日(土) 15:00～16:00
講師：岩崎余帆子（ポーラ美術館学芸課長）
※ 申込不要／要観覧料
- 当館学芸員によるギャラリートーク
日時：毎週木曜日 14:00～15:00
※ 申込不要／要観覧料
- 子ども美術教室
ミッション！！名画の謎を解け
日時：7月19日(土)、8月11日(月) 11:00～12:00
場所：県立美術館2階企画展示室
対象：小学4年生から中学生10名（各回）
申込：6月19日(木) 10:00より電話受付（0985-20-3328）
※ 要観覧料



ポール・ゴーガン 《小屋の前の犬、タヒチ》1892年



フィンセント・ファン・ゴッホ 《ヴィゲラ運河にかかるグレーズ橋》1888年



- できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- JR 宮崎駅からタクシー約15分。
- JR 宮崎神宮駅からタクシー約5分、徒歩約20分。

※ 作品は全てポーラ美術館蔵